

## SONGWON、2021 年第 3 四半期の堅調な決算を発表

- 2021 年第3四半期の連結総売上:2,601億3,700万KRW
- 売上総利益率は前年同期 (20.8%) 比 5.5% 増の 26.3%
- 2021 年第 3 四半期の純利益: 209 億 7,200 万 KRW

ウルサン・韓国 - 2021 年 11 月 12 日 - SONGWON Industrial Group (<u>www.songwon.com</u>) は本日、2021 年第 3 四半期の決算を発表しました。当期、当グループの連結売上は、前年同期 (1,952 億 3,700 万 KRW) 比 33.2% 増の収益増を記録し 2,601 億 3,700 万 KRW となりました。当期の純利益は前年同期 (87 億 4,600 万 KRW) の 2 倍以上となる 209 億 7,200 万 KRW となりました。

今年度累計の連結売上は、前年 9 月時点での年度累計連結売上 (6,039 億 2,500 万 KRW) 比 18.3% 増となる 7,147 億 1,500 万 KRW となりました。また、累計純利益も前年 9 月時点での年度累計純利益(253 億 5,000 万 KRW) 比 77.9% 増となる 451 億 900 万 KRW を記録しました。また当期の売上総利益率は前年同期比 5.5% 増の 26.3%、年度累計売上総利益率は前年同期比 3.1% 増の 23.6% となりました。



単位は百万 KRW	第3四半期			9 月までの累計		
	2021	2020	∆%	2021	2020	∆%
売上	260,137	195,237	33.2%	714,715	603,925	18.3%
売上総利益	68,507	40,622	68.6%	168,732	123,932	36.1%
売上総利益率	26.3%	20.8%		23.6%	20.5%	
営業利益	30,050	15,822	89.9%	69,130	50,055	38.1%
EBITDA	38,964	24,349	60.0%	95,305	76,049	25.3%
EBITDA (%)	15.0%	12.5%		13.3%	12.6%	
EBIT	30,468	15,796	92.9%	65,790	50,289	30.8%
EBIT (%)	11.7%	8.1%		9.2%	8.3%	
当期純利益	20,972	8,746	139.8%	45,109	25,350	77.9%

当期インダストリアルケミカルズ部門の業績は見通しに沿って順調に推移し、堅調な業績を達成しました。販売量は前期と同水準で着地し、連結売上は前年同期 (1,453 億 KRW) 比 33.1% 増の 1,933 億 4,500 万 KRW となりました。特に EU および南北アメリカをはじめ世界的に高需要が続いたことに加え、新規顧客からの売上成長が主な追い風となり、特に SONGWON の主力事業であるポリマー添加剤事業部門を筆頭に、売上、販売量が共に増加しました。当期は特定の原料の確保が困難な状況に見舞われたものの、SONGWON は余剰在庫の活用に加え、さまざまな調達戦略を導入することで、顧客への大規模な供給停止を防ぐことに成功しました。当期 SONGWON が実施した価格計算式に基づく燃料および潤滑剤製品ラインの値上げは収益増につながりました。さらに、前期は不可抗力が発生したものの、燃料および潤滑剤事業部門は、その後の需要回復から恩恵を受ける結果となりました。当期全体を通して、コーティング業界では業界全体で好ましい動向が続き、主に中国を中心にアジアの一部市場で縮小が見られたものの、SONGWON のコーティング事業は好調な成長を達成しました。

現在の原料価格と物流コストの高騰と一部の市場での価格競争の激化に関わらず、当期はパフォーマンスケミカルズ部門も堅調な業績を達成し、収益は前年同期 (499 億 3,700 万 KRW) 比 33.8% 増の 667 億 9,200 万 KRW となりました。工場の全面的稼働が追い風となり、スズ中間体と PVC は共に好調な業績を達成し、前年同期をはるかに上回る売上を記録しました。一部の市場において、お客様に影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症に関連する各種制限と価格競争によって生じた課題が向かい風となり、ポリウレタン事業部門と熱可塑性ポリウレタン事業部門は需要の落ち込みに見舞われました。



前期に引き続き当期も好調な勢いが見られたことを踏まえ SONGWON は、今年度最後の 3 か月について前向きな見通しを立てており、年末まで受注量が安定して推移すると見込んでいます。ただし SONGWON は、供給と物流の課題が依然として続くと予想しているため、今後も警戒囲を緩めず、速やかに対応できる十分な体制を整えていきます。また、SONGWON は原料の安定供給とコストが今後も引き続き市場において懸念材料となると予想しており、依然として価格変動が続くと見込んでいます。SONGWON は需要の急増に応える体制を整えるため、供給へのマイナス影響を避け、自社の生産量を増やすために必要な対策を講じることで、対応を図っていきます。加えて SONGWON は、現在の市場の逆風を乗り越えるため組織効率を最適化し、グループの長期的な戦略の優先事項に集中して取り組むことで、さらなる成長を目指します。

2021 年第 3 四半期のレポートは以下のリンクよりダウンロードいただけます。 www.songwon.com/investors/reports-publications.

## SONGWON Industrial社について

SONGWONは、スペシャルティケミカルズ製品の開発、生産、供給におけるリーディングカンパニーで、当社の製品は皆様の日常生活のいたるところで使われております。1965年の設立以来、カスタマイズしたソリューションの提供を通じてイノベーションを主導し、成長のための業務提携を進め、より持続可能な明日を目指して来ました。

韓国に本社を構えるSONGWONは、世界第二位のポリマー添加剤メーカーです。世界各国にグループ会社とワールドクラスの製造工場を展開し、60を超える国のお客様に向け、それぞれお客様のニーズを満たす高品質の製品と、最高水準のサービスを提供するよう取り組んでおります。

詳細はこちら。<u>www.songwon.com</u>。



## www.PressReleaseFinder.com。

お問い合せ:

**SONGWON Industrial Group** 

Christine Hug

Corporate Communications Manager

Walzmühlestrasse 48

CH-8500 Frauenfeld

Switzerland

電話: +41 52 635 0000

メール: marketing@songwon.com

Masayuki Fukushima | 福島昌之 PR Director | PR ディレクター Tokyo PR Inc. | 株式会社 東京 PR

メディア関係および掲載記事に関するお

101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-18 シャテニエ神田 3F

問い合わせ:

電話: +81-(0)3-6260-7541

メール: <u>fukushima@tokyopr.co.jp</u>

www.tokyopr.co.jp

LinkedIn をフォローしてください。

SWPR243JP1121 2021年11月12日

